

奈良先端科学技術大学院大学学術リポジトリ

naistar

NAISTの教育・研究成果を世界に発信しています

奈良先端科学技術大学院大学オープンアクセス方針について

学術論文等の即時オープンアクセス義務化に先がけて、本学では令和元年にオープンアクセス方針を策定しています。

本方針は、本学の研究成果を学内外に無償で提供することにより、最先端の学術研究・教育の発展に資するとともに、社会に対する貢献を果たすことを目的とし、教員による自発的な研究成果発信を促すための大学組織としての意思表示です。

● オープンアクセスとは OPEN ACCESS

誰もが研究成果をインターネット上から無料で閲覧できる状態のことです。

naistarに研究成果を登録するほか、著者が希望する場合は、共著者の所属する機関リポジトリでの公開や、オープンアクセス誌への投稿による公開も含まれます。

学術論文等の即時オープンアクセス義務化について

公的資金による助成を受けた学術論文等は2025年度新規公募分より、即時オープンアクセスが義務化となります。対象となる競争的研究費を受給する者に対して、学術雑誌への掲載後、即時に機関リポジトリ等の情報基盤への掲載を義務づけられます。

● 即時オープンアクセスの対象となる競争的研究費制度

日本学術振興会(JSPS)	科学研究費助成事業
科学技術振興機構(JST)	戦略的創造研究推進事業
日本医療研究開発機構(AMED)	戦略的創造研究推進事業(革新的先端研究開発支援事業)
科学技術振興機構(JST)	創発的研究支援事業

● 即時オープンアクセスの対象

- ・ 査読付き学術論文
電子ジャーナルに掲載された査読済みの研究論文（著者最終稿を含む）
- ・ 根拠データ
掲載電子ジャーナルの執筆要領、出版規程等において、透明性や再現性確保の観点から必要とされ、公表が求められる研究データ

学術論文等の即時オープンアクセスはこちら

図書館HP > NAIST 学術リポジトリ naistar > 学術論文の即時OA義務化

https://library.naist.jp/library/naistar/immediate_OA2025.html

論文のオープンアクセス化に

奈良先端科学技術大学院大学リポジトリ(naistar)をご活用ください

naistarへの
アクセスは
こちらのQR

[問合せ先]

学術情報課 電子図書館係 E-mail: lib-is@ad.naist.jp 内線：5623

よくある質問 (FAQ)

リポジトリとは

生産された教育・研究成果を電子的に蓄積・保存し、無償で学内外に発信・提供するインターネット上の保存書庫で、NAISTにはnaistarがあります。

電子ジャーナルで論文が見られるのに、なぜリポジトリが必要なのですか？

電子ジャーナルの多くは限られた人（契約者のみ）が利用できるのに対し、リポジトリはインターネット環境さえあれば誰でも無料で利用できるため、より多くの人に研究成果を届けることができます。リポジトリへの登録はオープンアクセス活動の中心を担っています。

自分のホームページに公開するのと、どう違うのでしょうか？

リポジトリに登録されたデータは国立情報学研究所のIRDBやミシガン大学のOAlsterといった全国規模、世界規模の電子論文検索サービスで検索できるようになるほか、Google等の検索でも上位に出てくるため、より人目につきやすくなります。本学に在籍する教員が他機関へ異動したり、退職したりした後も、在籍時に発表し、naistarに登録した論文は引き続き公開されます。

リポジトリへ登録すると、著作権を譲渡したことになりますか？

著作権の譲渡には当たりません。登録前と同じく、著者、もしくは出版社等(譲渡している場合)が著作権を保持します。

著作権が出版社・学協会にあるのですが、リポジトリに登録できますか。

それぞれの出版社・学協会によってリポジトリ登録に対する方針が異なります。図書館で調査後、登録可能なもののみをリポジトリに登録いたしますのでご安心ください。なお、海外の出版社の多くは学術機関リポジトリへの登録を制限つきではありますが認めています。

リポジトリには、何が登録できますか？

電子データで扱える学術研究成果を登録しています。論文のPDFのほか画像、Excel等の研究データも含みます。紙でしか残っていない論文等につきましても、図書館でスキャンして登録が可能です。

リポジトリ登録するには、何をすればいいですか？

テクニカルレポート、フリー公開の許諾をいただいた講演・講義ビデオ・資料につきましては必要な処理はありません(図書館で一括して登録処理を行っています)。学術雑誌掲載論文、会議発表資料等の登録は研究業績管理システムから申し込みます。NAIST研究業績管理システムの業績データの登録項目から、「naistarへの登録の可否」について選択ができます。著作権調査の結果、著者最終稿のご提供をお願いする場合があります。



著者最終稿とは何ですか？

学術雑誌に投稿した論文には、著者版と、出版社版があります。著者版のうち、査読が済み掲載許諾を受けることになった最終原稿を「著者最終稿」と呼んでいます。この原稿が雑誌に掲載されるレイアウトに整えられ、電子ジャーナルなどの媒体で出版されたものが「出版社版」となります。多くの出版社は出版社版ではなく著者版のリポジトリ登録を認めています。そのため、登録にあたっては著者最終稿が必要となる場合がありますのでご協力をお願いいたします。

詳細な情報を[NAIST学術リポジトリ \(naistar\) のご紹介](#)に掲載しています。

